

社) 医学生物学電子顕微鏡技術学会 主催
第40回学術講演会および総会

電子顕微鏡技術の継承
- ライフサイエンスの基盤を支える技術として -

募集要項



2024年11月9日(土)~10日(日)

学習院大学 理学部 南館7号 101室

(東京都豊島区目白1-5-1)

社) 医学生物学電子顕微鏡技術学会

Japanese Society of Electron Microscopy Technology for Medicine and Biology

学会ホームページ <http://emtech.jp/>

I. 第40回学術講演会開催にあたり

社)医学生物学電子顕微鏡技術学会は、先駆け団体の活動から40周年を迎えました。本学会は中間法人を経て一般社団法人となり、40年の歴史ある実績を踏まえ、新たに前進する時期となりました。

この40年の歩みのなかで、電子顕微鏡技術を取り巻く環境も大きく変化し、ゲノムプロテオーム解析の時代となり、電子顕微鏡解析は、分子生物学との関わり合いが必要不可欠の昨今です。形態学のみでサイエンスを語る時代は終わり、電子顕微鏡による解析は、多くの解析技術の一つとなりましたが、電子顕微鏡が有する優れた解像力は、将来も必要不可欠と考えます。今後は、電子顕微鏡を用いたより優れた解析法の開発、また分野の垣根を越えた技術と研究の交流が要求され、同時に基本的な技術の継承も必須となります。

今回は、将来、形態学もメインツールの一つとして活用する研究者、技術者の育成や、その人口が増えることを目標に、『電子顕微鏡技術の継承 — ライフサイエンスの基盤を支える技術として —』をテーマに掲げました。

継承する技術の一例をあげますと、細胞の機能と構造を理解する上で免疫電顕法等は有効な手段です。また、生物分子トモグラフィー法などを始めとする新しい試料作製技術のソフト面の研究開発と、それを解析するハード面の開発発展の連携も不可欠です。解析装置も蛍光—電子相関顕微鏡、大気圧走査電子顕微鏡、クライオ電子顕微鏡、連続ブロック表面走査電子顕微鏡等々、様々に駆使する時代で、細胞小器官レベルの立体構築像は、必要不可欠です。将来を担う研究者・技術者の皆様にとって、電子顕微鏡関連技術を伝授して下さる指導者も不足している現状と推測します。

そこで、将来の超微形態研究の発展に必要な技術と解析法に着目し、今回は、それぞれの分野の第一線の研究者の皆様にご講演をお引き受け頂きました。

また、近年、植物病理学や水産生物学領域においては、電子顕微鏡解析法は盛んに活用されておりますが、その一方、医学系は分子遺伝学研究に押され停滞が否めません。医学領域の形態学のおかれる現状や将来の発展性、様々な方面への可能性につき、新たな解析法や日頃のご研究成果も含め、電子顕微鏡を用いたご研究等を精力的に進めておられる研究者の皆様をお招きし、シンポジウムを企画致しました。更に、将来へ継承する必要不可欠な技術に着目した技術講座も企画致しました。

本学会は、発足当初より、社会貢献活動にも力を注ぎ、小・中学生の科学技術理科離れ対策として電子顕微鏡体験学習を継続しており、今回も実施致します。40年の実績を経て、成長された子供さんの中には、本学会会員として形態学研究を行っている方もおり、“継続は力なり”の如く、将来の担い手を増やす努力を続けたいと考えます。公開講演、公開講座では、一般市民の方々にも広く電子顕微鏡を知って頂き、ミクロの構造にご興味を持っていただければと願っております。近い将来、水不足や食物危機が想定され、宇宙へ目を向けることも必要となる時代が到来しております。今回は、公開講演として宇宙に関するご講演、また歯周病が脅かす身体への危機も予防が先決です。興味深い公開講演会となりますので、ご関係各位をお誘いの上、多くの皆様に聴講頂ければと願っております。

本学会は、医学、生物学のみならず、生命科学に関与する全ての分野に開かれた学会です。会員の皆様におかれましては、日頃のご研究成果を是非とも一般演題としてご発表頂けますよう、皆様の積極的なご参加を心よりお待ちしております。

II. 第40回学術講演会および総会のご案内

テーマ

「電子顕微鏡技術の継承

— ライフサイエンスの基盤を支える技術として —」

日 程 表 タイトル仮題 随時更新予定

	11月9日(土)	11月10日(日)
9:00	09:00~09:15 オンライン接続確認等	09:00~09:15 オンライン接続確認等
	9:15~10:00 社員総会 (45分)予定	シンポジウム 09:15~10:15 2日間連続企画-No.2 電子顕微鏡技術の継承と将来への展開
10:00	10:00~10:15 開会式・オンライン接続 (15分)	Ⅲ.『病理診断への応用 腎疾患を中心に(仮題)』60分 9:15~10:15 清水 章 先生(日本医科大学解析人体病理学 教授)
	10:15~11:30 一般演題 (75分) 口頭発表 10分(発表8分、質疑応答2分、接続含む12分) 講演会場前廊下 ポスター発表展示(オンライン発表 各数分間)。	(10分 切り替え・休憩)
11:00	11:30~12:30 昼食 (60分)	技術講座 10:25~12:35 10:25~11:25 教育講演 55分(60分) 『3次元立体構築 アレイトモグラフィ(仮題)』 太田 啓介 先生(久留米大学医学部解剖学 教授)
	製品紹介・協力企業紹介等	(10分 切り替え・休憩)
12:00	12:30~13:30 教育講演 (接続含む60分) 『SEMを用いた光-電子相関顕微鏡解析』 豊岡 公徳 先生 (理化学研究所環境資源科学研究センター 上級技師)	11:35~12:35 継承する電子顕微鏡技術 55分(60分) 『電顕的組織細胞化学の技法』 和泉 伸一 先生 (名誉会員)
	(10分 切り替え・休憩)	(5分 休憩)
13:00	13:40~14:40 公開講演・名誉会長講演 (接続含む60分) 『宇宙資源と宇宙利用の将来』 渡邊 匡人 先生 (学習院大学理学部 教授)	12:40~13:10 参加費無料 『こどもと大人の科学教室』 講演 知ってみよう! 『かわいい微生物- 原生生物のふしぎな世界 -』ビデオ 30分 洲崎 敏伸 先生
	(5分 休憩)	09:30~15:30 (この間、昼休憩あり)
14:00	シンポジウム 14:45~17:00 2日間連続企画-No.1 電子顕微鏡技術の継承と将来への展開	電子顕微鏡観察体験教室 事前申し込み限定 (複数家族、友人同伴可)
15:00	I.『電子顕微鏡解析の医学領域への応用(仮題)』60分14:45~15:05 大野 伸彦 先生 (自治医科大学大学院医療系研究科解剖学 教授)	『こどもと大人の科学教室』 観察体験 見てみよう! 家族や友人で、 身近な物のミクロの不思議な世界を楽しもう!
16:00	(10分 切り替え・休憩)	先着事前予約 ○11月9日(土) 午後 : 1台 ○11月10日(日) 午前・午後 : 2台 協力 : 株式会社日立ハイテク、日本電子株式会社
17:00	II.『臨床研究における電子顕微鏡の関わり・現状と今後の展開(仮題)』60分 15:55~16:55 宇月 美和 先生 (福島県立医科大学保健科学部臨床検査学科 教授)	
	(5分 休憩)	
	17:00~18:00 公開講演 『口の中の細菌- 食べた後の歯の表面は細菌の温床-』 永山 元彦 先生 (朝日大学歯学部口腔病理学 教授)	
	近隣施設 懇親会(予定:決定次第 更新) 講演会登録の有無に関わらず電顕関係者は参加可	受付 : 08:45~9:15 参加費は、事前振込。当日徴収なし。 開催形式:ハイブリッド(来場、ZOOMオンライン) 社会貢献企画は、事前予約、来場のみ。

会場のご案内

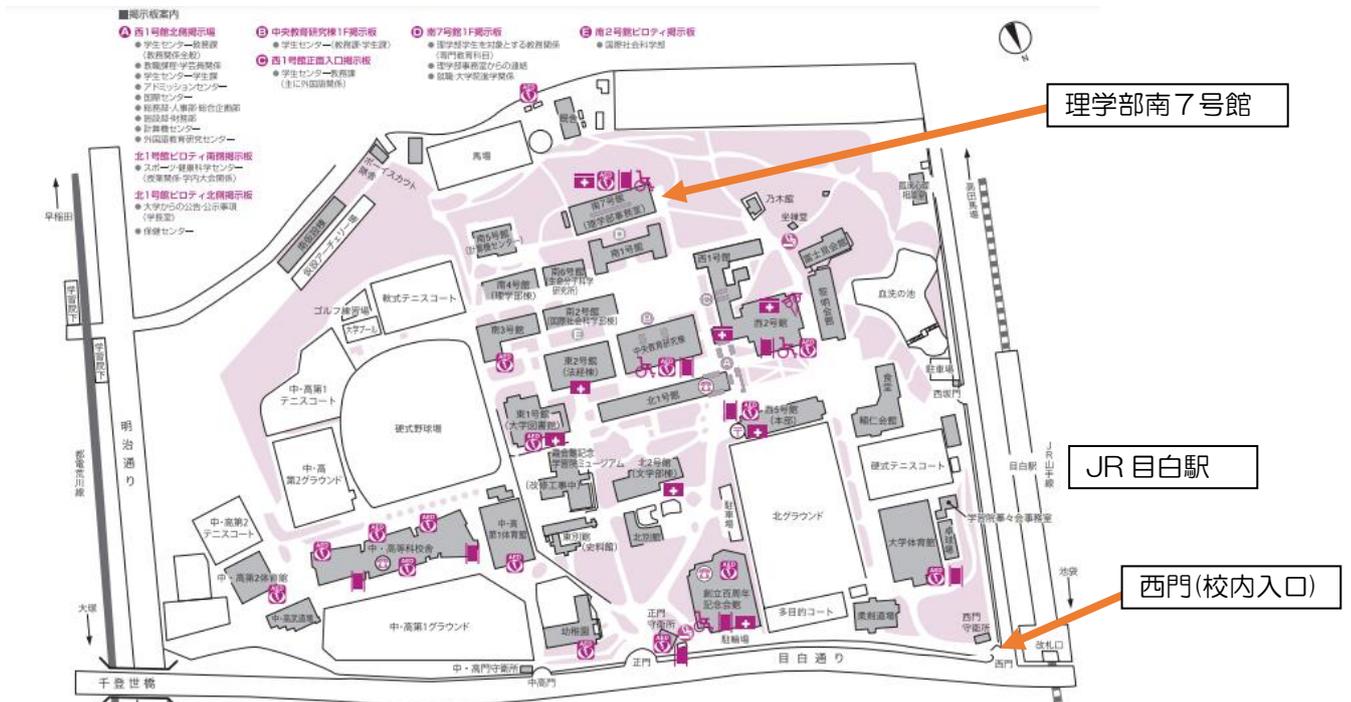
- 会 場 : 南7号館 理学部校舎 地図⑤
- 講演会会場 : 1階 101 講義実験室
- 体験学習会場 : 118 学生実習室
- 昼 食 : 当日、校内食堂は休業です。校内のコンビニエンスストア (18) または駅周辺の飲食店をご利用下さい。

会場へのアクセス

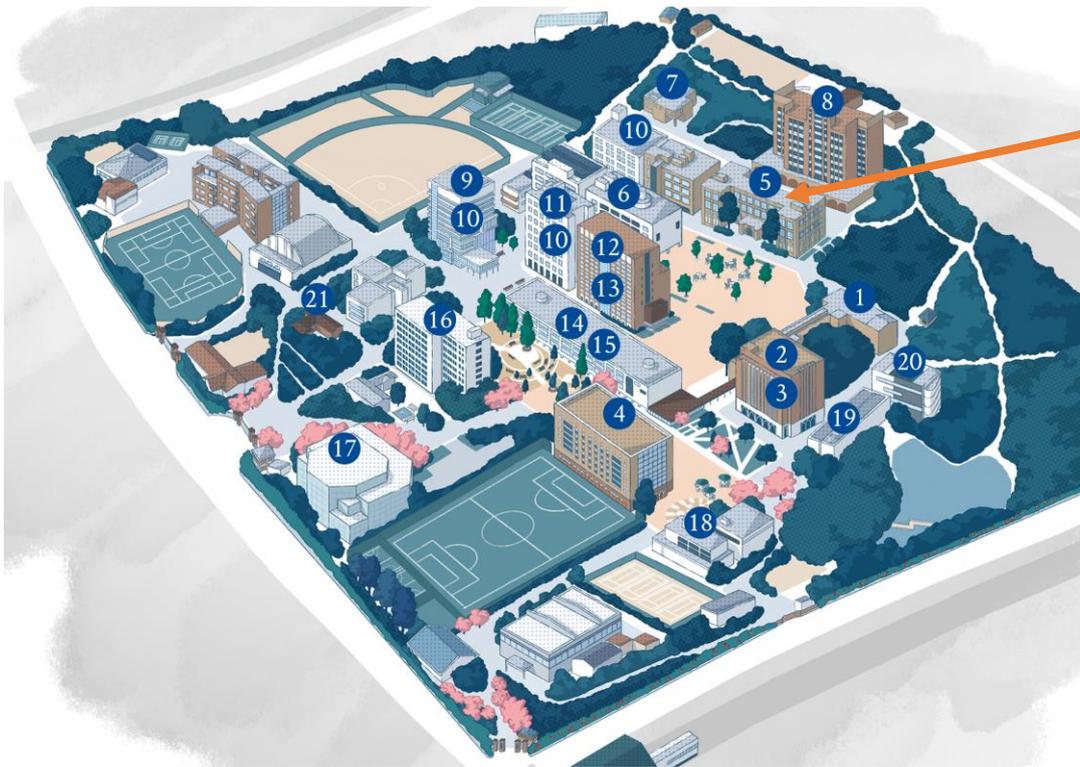


JR 目白駅 徒歩30秒で西門です。
西門から校内徒歩約5分で南7号館です。

キャンパスマップ (平面図)



https://www.univ.gakushuin.ac.jp/about/docs/Campus_map_2024.pdf

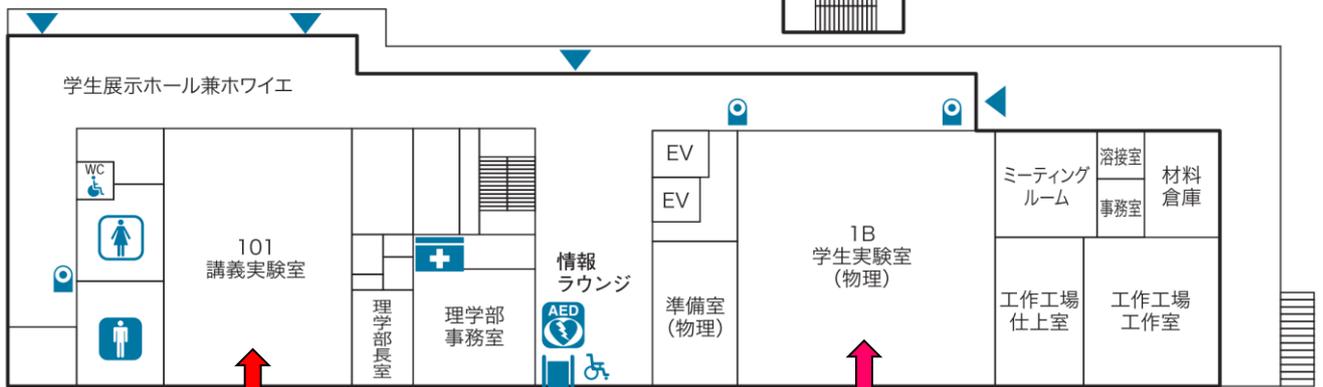


理学部南7号館

南7号館 1階

▼ 出入口からお入り下さい。

1階



講演会場

電子顕微鏡体験学習

企画内容 講演タイトル暫定（更新予定）

- ◇一般演題 : □演発表、ポスター発表 募集中（Ⅲ をご参照下さい）。
- ◇教育講演Ⅰ : 『 SEM を用いた 光 - 電子相関顕微鏡解析 』
豊岡 公德 先生 理化学研究所 環境資源研究センター 上級技師
- ◇教育講演Ⅱ : 『 組織細胞3D構築 アレイトモグラフィー（仮題） 』
太田 啓介 先生 久留米大学医学部 解剖学 教授
- ◇シンポジウム “ 電子顕微鏡技術の継承と将来への展開 ”
- S-I : 『 電子顕微鏡技術の継承と進化が拓く基礎医学研究の最前線 』
大野 伸彦 先生 自治医科大学大学院 解剖学講座 教授
- S-II : 『 病理学への応用
- 胸水中の中皮細胞や関節リウマチ滑膜細胞の三次元解析 - 』
宇月 美和 先生 福島県立大学 保健科学部 教授
- S-III : 『 病理診断への応用 -腎疾患を中心に-（仮題）』
清水 章 先生 日本医科大学解析人体病理学 教授
- ◇技術講座 : 継承する技術 『 組織細胞化学の技法 』
和泉 伸一 先生 名誉会員
- ◇名誉会長講演（公開） : 『 宇宙資源と宇宙利用の将来 』
渡邊 匡人 先生 学習院大学理学部 教授
- ◇公開講演 : 『 □の中の細菌 - 食べた後の歯の表面は細菌の温床 - 』
永山 元彦 先生 朝日大学歯学部口腔病態医療学 教授

◇社会貢献活動 公開講座「こどもと大人の科学教室」 来場者限定 参加費無料
“ 未来へつなごう サイエンス好きのこどもたちへ ”

○講演 知ってみよう！

『かわいい微生物ー 原生生物のふしぎな世界 ー』

洲崎 敏伸 先生 神戸大学大学院自然科学研究科

○電子顕微鏡 体験学習 見てみよう！ 先着予約

＜こんなチャンスは、めったにない！ 電子顕微鏡を自分で操作できる！

こどもも 大人も 家族や友人とミクロの世界観察を体験しよう＞

◇企業協賛による装置や製品の紹介と有効な利用法

最新装置の有効活用術、目的達成のための装置活用術など。

会場ならびにオンラインで、協力企業の製品紹介をお話頂きます。

様々な有益情報が得られますので是非聴講下さい。

商業展示もお申し込みにより、会場内に展示します。

◇懇 親 会 ： 学習院大学 西門（JR目白駅）から徒歩1分

会 場 ：「あえん 目白店」 18：30～

懇親会費：6000円 参加費と同一口座へ送金または当日お支払い下さい。

会場のご案内は、講演会場に掲示します。

Ⅲ. 一般演題募集要

1.発表形式

(1) 口演発表

発表時間は、10分（口演8分、討論2分）オンライン切り替えを含め12分。

発表者は、①来場での発表は、会場に用意したPCを使用して投影します。

データは、USBでデータご持参下さい。

②オンラインでの発表は、接続時刻まで待機の上、座長・進行の合図にあわせて下さい。

オンライン発表者へは事前に発表手順をご案内します。

(2) ポスター発表

パネルは、横110cm×縦160cmとなります。

パネル板と押しピンを準備致します。

上部30cmに演題名、演者名、所属を記載し、代表者の顔写真をお貼り下さい。

1分間スピーチ用のPower point データをご準備下さい。

データはUSBでご持参下さい。

2.演題申し込み

応募資格：共同研究者に1名以上の本学会会員が加わっていれば、発表者は非会員で差支えございません。

申し込み方法：学会ホームページのイベント欄から、第40回学術講演会、参加登録・一般演題申込からオンライン登録して下さい。登録フォームの入力が難しい場合は、問い合わせ先へ、メール添付でお申込み下さい。

予稿集用原稿：問い合わせ先メールアドレスへ送信しご提出下さい。

予稿集用原稿は、以下の書式に従い入力して下さい。

一般演題発表者は、A4版1頁以内（以下に準拠して下さい）。

招待講演は、10頁以内。

演題名〇〇〇	<1行空ける>
所属 ¹⁾ 、所属 ²⁾	電頭 太郎 ¹⁾ 、走査 花子 ²⁾
.....	<1行空ける>
一般演題は、約1ページ程度。 体裁は、編集で統一させていただきます。	
フォント：MSゴシック、サイズ：12、横42文字、約40行。	

演題締め切り：2024年11月1日（金）

ご提出先： 40jsem@emtech.jp 第40回学術講演会専用アドレス

ご不明な点はお問い合わせ下さい。

3.問い合わせ先

電子メールアドレス 40jsem@emtech.jp 第40回学術講演会専用アドレス
または、office8@emtech.jp 学会事務局専用アドレス
へご連絡下さい。

学会事務局 〒1113-0034 東京都文京区湯島2-31-25-4F
電話03-3815-4584 office8@emtech.jp

IV. 参加登録

1.登録資格 : 会員、非会員を問いません。

なお、公開講座は、問い合わせの上、ご登録下さい。

40jsem@emtech.jp 第40回学術講演会専用アドレス



2.参加登録方法

学会ホームページ (<http://www.emtech.jp/>) イベント欄からオンライン登録をお願いします。

オンライン登録が困難な場合は、問い合わせ先 (40jsem@emtech.jp 第40回学術講演会専用アドレス) へメールにて必要事項をご連絡ください。

参加費は下記の銀行講座へ送金をお願い致します。なお、振り込み手数料は、振込者のご負担でお願いします。入金確認後、正式な参加登録となります。

3.参加費

登録締め切り 2024年11月4日(月)

会員	4,000円	協賛団体は会員価格
非会員	6,000円	(登録時入会の場合は、会員扱い)
大学院生	3,000円	
学部学生以下は無料。		
公開講演会	無料	
懇親会および参加	6000円	

振込先口座:

三菱UFJ銀行

相模原支店(店番 259) 普通預金口座 0876565

短縮入力: イセイデンケンギジュツガッカイ

入金確認後、登録となります。

オンライン参加者の皆様は、ZOOM接続案内をご案内する都合上、11月4日まで、送金手続きを完了してください。

4.非会員の方で本学会への入会ご希望の方は、学会HPから入会手续をお願いします。

V.組織委員会

名誉会長	渡邊 匡人（学習院大学 理学部）
理事長・会長	根本 典子（北里大学 医学部）
企画担当理事	中澤 英子（（株）日立ハイテクコアテクノロジー&ソリューション事業統括本部）
同	田村 友樹（第一三共（株）プレシジョンメディシン統括部）
会計担当理事	田北 薫子（大分大学 医学部）

社会貢献企画統括	宮澤 七郎（名誉理事長）
体験学習担当委員	染谷 優児（元 学習院初等科教諭 理科担当）

理事（以下五十音順）

和泉 伸一（監事・名誉会員）
古賀 博則（石川県立大学 生物資源環境学部）
洲崎 敏伸（神戸大学大学院 自然科学研究科）
関 啓子（元 慈恵会医科大学 医学部）
永山 元彦（朝日大学 歯学部）
中村 澄夫（監事）
広瀬 治子（日本電子（株））
堀田 康明（朝日大学 歯学部）

VI.体験学習協力 協賛企業

株式会社 日立ハイテク
日本電子 株式会社

参加登録フォーム、参加登録・一般演題申込 QRコードまたは学会イベント欄から第40回学術講演会参加 Google フォーム

(https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfTuy-9_hly7KyudM2TFjJB3W8iGassN9lqFnV3Ptiepg9m3A/viewform?usp=sf_link) での登録、または、以下、用紙項目をご利用の上、ご登録お申込み下さい。



年 年 日

社) 医学生物学電子顕微鏡技術学会 第40回学術講演会および総会

講演会参加登録用紙

フリガナ

氏名 _____
 会 員 : 会員番号 _____
 非会員 大学院生、 学生・一般

参加形態 (何れかをチェックして下さい)

会場参加 オンライン参加
 公開講演会のみ会場参加 公開講演会のみオンライン参加

所 属 _____

所属住所 (連絡先) 〒 _____

電話番号 (連絡先) _____

メールアドレス _____

懇親会 (内を チェックして下さい) 参加 , 不参加
(懇親会費は当日の支払いとなります。)

参加費は、指定銀行へ振込をお願いします。なお、振込手数料は、振込者負担でお願い致します。入金確認後登録となります。

登録締め切り : 2024 年 11 月 4 日 (月) 必着

本用紙使用での登録申し込みは、必要事項を記入後、40jsem@emtech.jpまで メール送信をお願いします。

※今回、ご登録戴いた電子メールアドレスを今後の本学会主催の事業案内に使用不可の場合は、枠内にチェックして下さい。 今後の開催案内情報通信、 非承諾。

2024 年 ____ 月 ____ 日

Google フォームからの登録の場合は、参加登録に含まれます。

社) 医学生物学電子顕微鏡技術学会 第40回学術講演会および総会

一般演題申し込み用紙

発表形式： 演, ポスター

会場での発表, オンラインでの発表

演題名：

演者氏名：

演者所属：

発表者氏名：

会員番号：

所属先住所：

メールアドレス：

電話番号：

〆切：2024年11月1日（金）必着

※ 必要事項に記入の上、Google 登録フォームまたは下記メールまでご提出下さい。

第40回学術講演会 電子メールアドレス 40jsem@emtech.jp

演題-受付番号：

年 年 日